

観光分野

申請者	大分県佐伯市	事業計画期間	R6-R8年度
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	期間中の総事業費	115,747千円
目的・効果	・佐伯版DMOによる地域マネジメント機能強化を図る ・温泉観光地との差別化・共存に向けた観光コンテンツ造成による集客を図る ・観光情報発信及び観光統計におけるデジタル活用・普及により、来訪者満足度向上を図る ・観光消費額の拡大による地域活性化を図る		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	【事業概要】 観光の産業化に向けて、DMO等が主役となり、誘客につながる事業の展開と、佐伯市ならではの観光コンテンツの造成を実施。交流人口や観光消費額の拡大による地域活性化を目指し、観光の産業化に向けて、地域のマネジメント機能を強化するとともに、稼ぐ力を引き出し、誘客に取り組む。 【事業内訳】 ・国内誘客推進事業 ①企画ツアー商品造成事業 ②四季を通じた食のフェア事業 ③国内・教育旅行商談会事業 ④グループ誘客事業 ⑤県南３市ツーリズムパワーアップ協議会事業 ⑥自衛隊誘客推進事業 ⑦日本さかな検定事業 ⑧観光資源調査研究 ・情報発信事業 ①情報発信業務等コーディネート事業 ②ポスター、グッズ等デザイン事業 ③観光パンフレット管理事業 ④広告媒体情報発信事業		
KPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における観光消費額（＋92,265千円） ②当市における延べ宿泊客数(延べ)（＋24,964人） ③本事業における来訪者満足度（＋75%） ④当市訪問のリピーター率（＋35%）		

推進体制	【事業主体】佐伯市観光・国際交流課 【委託先】一般財団法人観光まちづくり佐伯（観光庁登録DMO） 【その他連携先】佐伯市内飲食店等、農林水産業、商工会議所、商工会、漁協、各種観光関連団体など			
KPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	事業開始前 (赤字は計画値)	2024年度増加分 (赤字は計画値)	2025年度増加分 (赤字は計画値)	2026年度増加分 (赤字は計画値)
①地域における観光消費額 (+92,265千円)	585,352千円	- 90,275千円	30,731千円	32,267千円
②当市における延べ宿泊客数 (延べ) (+24,964人)	115,653人	23,383人	6,377人	6,696人
③本事業における来訪者満足度 (+75%)	0%	80%	10%	5%
④当市訪問のリピーター率 (+35%)	0%	65%	5%	5%
効果検証	令和3年度実績・収集データを基に設定。	雨による災害により、高速道路が長期間通れなくなり、観光客が減少。それにより本事業の四季を通じた食のフェアの経済効果が減少した。日帰り観光客の減少につながったと考察。そのほかの事業については、概ね効果が出ていると考察。		
改善策		災害にも耐えうるよう、多方面でのプロモーションを実施する。具体的にTSMCなど企業進出が進む熊本エリア。さらなる事業のブラッシュアップと効果検証を重ねる。		